2026年9月末

[プリバレント]

PREVALENT

年金原資保証特約付新変額個人年金保険

特別勘定運用レポート

（特別勘定の運用状況）

三井住友海上プライマリー生命

MS&AD INSURANCE GROUP

MSPL-2010-B-0318-00

特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって

当資料をご覧いただく際にご留意いただきたい事項

・当資料は既に当商品にご加入されたご契約者に対し、三井住友海上プライマリー生命のプリバレント〔年金原資保証特約付新変額個人年金保険〕の特別勘定および特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の運用状況を開示するためのものです。なお、商品の詳細につきましては、商品パンフレット、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をご覧ください。
・当資料に記載されている運用実績等に関する情報は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

この保険商品についてご確認いただきたい事項

■市場リスクについて

この保険は、払込みいただいた保険料を投資信託等を投資対象としている特別勘定で運用し、その運用実績に基づいて将来の死亡保険金額、解約払戻金額、および年金額等が変動（増減）するしくみの生命保険商品です。特別勘定の資産は、主に国内外の株式・債券等に投資する投資信託を通じて運用されるため、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、解約払戻金等のお受取りになる合計額が払込まれた保険料を下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。これらの特別勘定の運用に伴うリスクはすべてご契約者に帰属します。

■特別勘定のリスクについて

特別勘定の資産は、主に国内外の株式や債券等に投資する投資信託を通じて運用されるため、株価や債券価格の下落、為替の変動等により運用実績が変動します。主な変動要因となるリスクとして、以下のリスクがあります。ただし、特別勘定には、それぞれ①～④以外のリスクもあります。

①価格変動リスク
主に有価証券に対して投資を行う特別勘定では、有価証券の市場価格の変動により資産価値が減少することがあります。

②為替リスク
外貨建資産に対して投資を行う特別勘定では、外国為替相場の変動により資産価値が減少することがあります。

③信用リスク
主に有価証券に対して投資を行う特別勘定では、発行体の経営・財務状況の悪化により資産価値が減少することがあります。

④金利変動リスク
主に有価証券に対して投資を行う特別勘定では、金利の変動により資産価値が減少することがあります。

※上記リスクのほかに、特別勘定には、「市場流動性リスク」等があります。詳しくは、「特別勘定のしおり」をご確認ください。

■ご負担いただく費用について

この保険では、保険関係費および資産運用関係費等をご負担いただきます。また、一定期間内にご契約を解約・一部解約する場合には、所定の解約控除がかかります。詳しくは次ページ「諸費用について」をご参照ください。

■その他

・変額個人年金保険は特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、ご契約者が投資信託を直接保有するものではありません。
・特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きと必ずしも一致しません。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有することがあることや、ユニットプライスの計算に当たり保険関係費等の費用を控除すること等によるものです。
・被保険者がお亡くなりになられても、責任開始日から2年以内に被保険者が自殺した場合や、ご契約者・死亡保険金受取人・被保険者等の故意または重大な過失による場合等、免責事由に該当した場合は、保険金等のお支払いができないことがあります。詳しくは、「ご契約のしおり・約款」でご確認ください。
・次の場合には、年金としてお支払いできないことがあります。
（1）年金額は、年金原資、および年金受取開始日における基礎率等（予定利率、予定死亡率等）に基づいて計算され算出されますので、ご加入時には定まっていません。
（2）上記の方法により計算された年金額が所定の金額に満たない場合は、年金でのお受取りにかえて一括でのお受取りとなります。（この場合、保険契約は年金受取開始日の前日に満了したものとします。）また、年金額が当社の定める所定の金額を超える場合には、上限額を年金額とし、超える金額について一時金でお受取りいただきます。

特にご注意いただきたい事項

この保険における年金原資の最低保証は、被保険者の年齢が70歳、80歳、または90歳を迎えた後の契約応当日から年金で受取ることにより保証されますので、積立期間中に解約した場合、据置期間付定額年金に移行した場合、年金受取開始日を繰上げ（短縮）した場合、および年金受取開始時または年金受取期間中に年金受取にかえて一括受取した場合には、年金原資の最低保証はありません。

諸費用について

この保険の費用の合計は、以下の費用の合計額となります。

積立期間中にご負担いただく費用

1. すべてのご契約者にご負担いただく費用

下記の費用を控除した上で、ユニットプライスは計算されます。

項　目	目　的	費　用	時　期
保険関係費	当保険契約の締結および維持などに必要な費用ならびに死亡保険金・災害死亡保険金等を支払うための費用	積立金額に対して年率 2.15%*	積立金額に対して左記の年率の 1/365 を乗じた金額を毎日控除します。
資産運用関係費	投資信託の信託報酬など、特別勘定の運用にかかわる費用	特別勘定ごとに異なります。詳しくは下記をご覧ください。	各特別勘定の資産残高に対して所定の年率の 1/365 を乗じた金額を毎日控除します。

＊ 年金原資保証特約の費用（積立金額に対して年率 0.3%）を含みます。

特別勘定の名称	資産運用関係費（消費税込 年率）
国内重視バランス型30	0.33%程度
国内重視バランス型45	
国内重視バランス型60	

特別勘定の名称	資産運用関係費（消費税込 年率）
国際分散バランス型30	0.33%程度
国際分散バランス型45	
国際分散バランス型60	

特別勘定の名称	資産運用関係費（消費税込 年率）
マ　ネ　ー　型	0.00935%～0.55%程度*

＊ 前月の最終営業日を除く最終 5 営業日間における無担保コール翌日物レートの平均値に応じた率を用いて各月ごとに決定するため、上限と下限のみを記載しております。

ご注意

・資産運用関係費は信託報酬を記載しています。この他、信託財産留保額、有価証券の売買手数料、運用関連の税金、監査費用等がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。これらの費用は特別勘定がその保有資産から負担するため、特別勘定のユニットプライスに反映されることとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

・資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

2. 下記のお取扱いの場合に別途ご負担いただく費用

特別勘定のユニットプライスを計算した後に特定の契約者にご負担いただきます。

項　目	費　用		時　期
積立金移転手数料	1 保険年度に 15 回目までは無料	1 保険年度 16 回目以後の移転について 2,500 円／回	移転時に積立金から控除します。
解約控除	解約するとき	経過年数に応じて、払込保険料総額に対して 1～8%	解約時・一部解約時に積立金から控除します。
	一部解約するとき	経過年数に応じて、一部解約請求金額に対して 1～8%	

※ 一部解約請求金額が払込保険料総額を上回る場合には、解約控除対象額は払込保険料総額を上限とします。一部解約の際に解約控除対象額として取扱われた金額については、以後の解約控除対象額の計算の対象とする払込保険料総額から控除して取扱います。

※ 契約日（増額日）から 10 年未満で一般勘定で運用する定額年金へ変更した場合には、契約日（増額日）からの経過年数に応じた解約控除がかかります。

＜解約控除率＞

契約日（増額日）からの経過年数	1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上6年未満	6年以上7年未満	7年以上8年未満	8年以上9年未満	9年以上10年未満	10年以上
解約控除対象額に対する解約控除率	**8%**	**8%**	**7%**	**7%**	**6%**	**5%**	**4%**	**3%**	**2%**	**1%**	**0%**

年金支払期間中にご負担いただく費用

下記の年金管理費を年金支払開始日以後ご負担いただきます。（遺族年金支払特約による年金も含みます。）

項　目	費　用	時　期
年金管理費	年金額に対して 1%	年金支払開始日以後、年金支払日に責任準備金から控除します。

※ 上記費用は上限です。なお、年金支払開始日時点の費用を年金支払期間を通じて適用します。

（2026年9月末現在）

PREVALENT

「PREVALENT」特別勘定のユニットプライス一覧

国内重視バランス型30

●ユニットプライス　145.38

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-1.65%	-1.98%	1.68%	3.29%	45.39%

国内重視バランス型45

●ユニットプライス　193.93

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-1.60%	-1.21%	4.82%	7.99%	93.93%

国内重視バランス型60

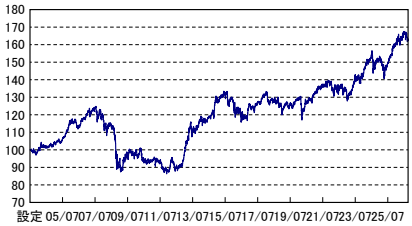
●ユニットプライス　249.65

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-1.46%	-0.40%	7.92%	12.25%	149.66%

国際分散バランス型30

●ユニットプライス　162.73



●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-2.20%	-2.51%	1.87%	5.11%	62.73%

国際分散バランス型45

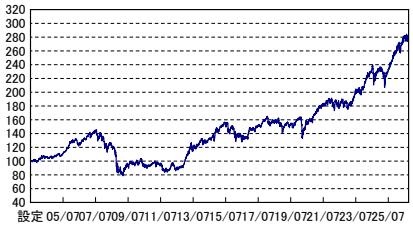
●ユニットプライス　215.66

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-2.10%	-1.80%	4.74%	8.65%	115.67%

国際分散バランス型60

●ユニットプライス　277.06

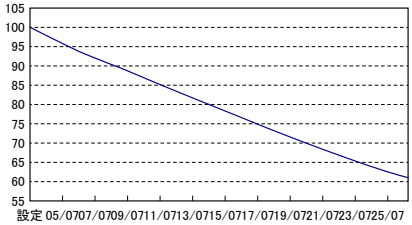


●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-1.93%	-1.03%	7.81%	12.18%	177.07%

マネー型

●ユニットプライス　61.01



●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-0.17%	-0.48%	-0.93%	-1.92%	-38.98%

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

（2026年9月末現在）

PREVALENT

特別勘定の名称

国内重視バランス型30

（ファンドコード：05017）

投資信託の名称

SMAM・バランスVA30Aファンド

投資信託の運用会社

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

投資信託の運用方針

国内資産を重視しつつも国内外の株式・債券への分散投資を行うことにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。実質的な資産配分比率は国内株式20%、キャッシュを含む国内債券50%、外国株式10%、外国債券20%を基本とします。

投資信託の主な運用対象

日本を含む世界の株式・公社債

投資信託のベンチマーク

TOPIX（東証株価指数、配当込み）、NOMURA-BPI、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）の合成インデックス

●特別勘定の運用総括

予め定められた方法により、上記投資信託への投資を行いました。組入比率は期間を通じて概ね高位を維持しました。

●ユニットプライス　145.38

※横軸の目盛は該当月の月末を示します。

設定日：2003年7月1日

●特別勘定の資産構成比

資産等の種類	構成比
投資信託	100.00%
現預金その他	0.00%
合計	100.00%

（注）月末近くに大量の資金流入がある場合には、月末における「現預金その他」の比率が一時的に高くなることがあります。

●ユニットプライスの推移

	ユニットプライス	前月比
2025年9月30日	140.76	1.10%
2025年10月31日	144.26	2.49%
2025年11月30日	144.46	0.14%
2025年12月31日	144.09	-0.26%
2026年1月31日	144.15	0.04%
2026年2月28日	148.67	3.14%
2026年3月31日	142.98	-3.83%
2026年4月30日	145.95	2.08%
2026年5月31日	147.78	1.25%
2026年6月30日	148.33	0.37%
2026年7月31日	147.18	-0.77%
2026年8月31日	147.82	0.43%
2026年9月30日	145.38	-1.65%

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-1.65%	-1.98%	1.68%	3.29%	45.39%

※特別勘定のユニットプライスは、ご契約者資金が投入されていない期間は100のまま変動しません。
※ユニットプライスは小数点第3位以下を切捨てて表示しております。
なお、前月比及び期間別騰落率（%）は、小数点第8位までのユニットプライスを用いて計算し、計算結果を小数点第3位で四捨五入した数値を表示しております。

特別勘定の名称

国内重視バランス型45

（ファンドコード：05018）

投資信託の名称

SMAM・バランスVA45Aファンド

投資信託の運用会社

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

投資信託の運用方針

国内資産を重視しつつも国内外の株式・債券への分散投資を行うことにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。実質的な資産配分比率は国内株式30%、キャッシュを含む国内債券40%、外国株式15%、外国債券15%を基本とします。

投資信託の主な運用対象

日本を含む世界の株式・公社債

投資信託のベンチマーク

TOPIX（東証株価指数、配当込み）、NOMURA-BPI、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）の合成インデックス

●特別勘定の運用総括

予め定められた方法により、上記投資信託への投資を行いました。組入比率は期間を通じて概ね高位を維持しました。

●ユニットプライス　193.93

※横軸の目盛は該当月の月末を示します。

設定日：2003年7月1日

●特別勘定の資産構成比

資産等の種類	構成比
投資信託	100.00%
現預金その他	0.00%
合計	100.00%

（注）月末近くに大量の資金流入がある場合には、月末における「現預金その他」の比率が一時的に高くなることがあります。

●ユニットプライスの推移

	ユニットプライス	前月比
2025年9月30日	179.59	1.57%
2025年10月31日	185.53	3.31%
2025年11月30日	186.17	0.34%
2025年12月31日	186.19	0.01%
2026年1月31日	187.39	0.64%
2026年2月28日	194.88	4.00%
2026年3月31日	185.01	-5.07%
2026年4月30日	191.30	3.40%
2026年5月31日	195.56	2.23%
2026年6月30日	196.31	0.39%
2026年7月31日	195.03	-0.65%
2026年8月31日	197.08	1.05%
2026年9月30日	193.93	-1.60%

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-1.60%	-1.21%	4.82%	7.99%	93.93%

※特別勘定のユニットプライスは、ご契約者資金が投入されていない期間は100のまま変動しません。
※ユニットプライスは小数点第3位以下を切捨てて表示しております。
なお、前月比及び期間別騰落率（%）は、小数点第8位までのユニットプライスを用いて計算し、計算結果を小数点第3位で四捨五入した数値を表示しております。

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

（2026年9月末現在）

PREVALENT

特別勘定の名称

国内重視バランス型60

（ファンドコード：05019）

投資信託の名称

SMAM・バランスVA60Aファンド

投資信託の運用会社

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

投資信託の運用方針

国内資産を重視しつつも国内外の株式・債券への分散投資を行うことにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。実質的な資産配分比率は国内株式40%、キャッシュを含む国内債券30%、外国株式20%、外国債券10%を基本とします。

投資信託の主な運用対象

日本を含む世界の株式・公社債

投資信託のベンチマーク

TOPIX（東証株価指数、配当込み）、NOMURA-BPI、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）の合成インデックス

●特別勘定の運用総括

予め定められた方法により、上記投資信託への投資を行いました。組入比率は期間を通じて概ね高位を維持しました。

●ユニットプライス　249.65

※横軸の目盛は該当月の月末を示します。

設定日：2003年7月1日

●特別勘定の資産構成比

資産等の種類	構成比
投資信託	99.88%
現預金その他	0.12%
合計	100.00%

（注）月末近くに大量の資金流入がある場合には、月末における「現預金その他」の比率が一時的に高くなることがあります。

●ユニットプライスの推移

	ユニットプライス	前月比
2025年9月30日	222.41	1.91%
2025年10月31日	230.93	3.83%
2025年11月30日	232.25	0.57%
2025年12月31日	232.92	0.29%
2026年1月31日	235.59	1.15%
2026年2月28日	247.29	4.96%
2026年3月31日	231.33	-6.45%
2026年4月30日	241.86	4.55%
2026年5月31日	249.43	3.13%
2026年6月30日	250.64	0.49%
2026年7月31日	249.40	-0.50%
2026年8月31日	253.35	1.58%
2026年9月30日	249.65	-1.46%

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-1.46%	-0.40%	7.92%	12.25%	149.66%

※特別勘定のユニットプライスは、ご契約者資金が投入されていない期間は100のまま変動しません。
※ユニットプライスは小数点第3位以下を切捨てて表示しております。
なお、前月比及び期間別騰落率（%）は、小数点第8位までのユニットプライスを用いて計算し、計算結果を小数点第3位で四捨五入した数値を表示しております。

特別勘定の名称

国際分散バランス型30

（ファンドコード：05020）

投資信託の名称

SMAM・バランスVA30Bファンド

投資信託の運用会社

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

投資信託の運用方針

国内外の株式・債券への分散投資を行うことにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。実質的な資産配分比率は国内株式20%、キャッシュを含む国内債券35%、外国株式10%、外国債券35%を基本とします。

投資信託の主な運用対象

日本を含む世界の株式・公社債

投資信託のベンチマーク

TOPIX（東証株価指数、配当込み）、NOMURA-BPI、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）の合成インデックス

●特別勘定の運用総括

予め定められた方法により、上記投資信託への投資を行いました。組入比率は期間を通じて概ね高位を維持しました。

●ユニットプライス　162.73

※横軸の目盛は該当月の月末を示します。

設定日：2003年7月1日

●特別勘定の資産構成比

資産等の種類	構成比
投資信託	100.00%
現預金その他	0.00%
合計	100.00%

（注）月末近くに大量の資金流入がある場合には、月末における「現預金その他」の比率が一時的に高くなることがあります。

●ユニットプライスの推移

	ユニットプライス	前月比
2025年9月30日	154.82	1.38%
2025年10月31日	159.53	3.04%
2025年11月30日	160.48	0.59%
2025年12月31日	160.45	-0.02%
2026年1月31日	160.52	0.05%
2026年2月28日	165.92	3.37%
2026年3月31日	159.74	-3.73%
2026年4月30日	163.58	2.40%
2026年5月31日	165.90	1.42%
2026年6月30日	166.92	0.61%
2026年7月31日	165.42	-0.90%
2026年8月31日	166.39	0.58%
2026年9月30日	162.73	-2.20%

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-2.20%	-2.51%	1.87%	5.11%	62.73%

※特別勘定のユニットプライスは、ご契約者資金が投入されていない期間は100のまま変動しません。
※ユニットプライスは小数点第3位以下を切捨てて表示しております。
なお、前月比及び期間別騰落率（%）は、小数点第8位までのユニットプライスを用いて計算し、計算結果を小数点第3位で四捨五入した数値を表示しております。

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

（2026年9月末現在）

PREVALENT

特別勘定の名称

国際分散バランス型45

（ファンドコード：05021）

投資信託の名称

SMAM・バランスVA45Bファンド

投資信託の運用会社

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

投資信託の運用方針

国内外の株式・債券への分散投資を行うことにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。実質的な資産配分比率は国内株式25%、キャッシュを含む国内債券30%、外国株式20%、外国債券25%を基本とします。

投資信託の主な運用対象

日本を含む世界の株式・公社債

投資信託のベンチマーク

TOPIX（東証株価指数、配当込み）、NOMURA-BPI、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）の合成インデックス

●特別勘定の運用総括

予め定められた方法により、上記投資信託への投資を行いました。組入比率は期間を通じて概ね高位を維持しました。

●ユニットプライス　215.66

※横軸の目盛は該当月の月末を示します。

設定日：2003年7月1日

●特別勘定の資産構成比

資産等の種類	構成比
投資信託	100.00%
現預金その他	0.00%
合計	100.00%

（注）月末近くに大量の資金流入がある場合には、月末における「現預金その他」の比率が一時的に高くなることがあります。

●ユニットプライスの推移

	ユニットプライス	前月比
2025年9月30日	198.50	1.74%
2025年10月31日	205.50	3.53%
2025年11月30日	206.92	0.69%
2025年12月31日	207.44	0.25%
2026年1月31日	208.26	0.40%
2026年2月28日	216.14	3.78%
2026年3月31日	205.89	−4.74%
2026年4月30日	213.66	3.77%
2026年5月31日	218.42	2.23%
2026年6月30日	219.61	0.55%
2026年7月31日	217.92	−0.77%
2026年8月31日	220.29	1.09%
2026年9月30日	215.66	−2.10%

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
−2.10%	−1.80%	4.74%	8.65%	115.67%

※特別勘定のユニットプライスは、ご契約者資金が投入されていない期間は100のまま変動しません。
※ユニットプライスは小数点第3位以下を切捨てて表示しております。
なお、前月比及び期間別騰落率（%）は、小数点第8位までのユニットプライスを用いて計算し、計算結果を小数点第3位で四捨五入した数値を表示しております。

特別勘定の名称

国際分散バランス型60

（ファンドコード：05022）

投資信託の名称

SMAM・バランスVA60Bファンド

投資信託の運用会社

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

投資信託の運用方針

国内外の株式・債券への分散投資を行うことにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。実質的な資産配分比率は国内株式30%、キャッシュを含む国内債券25%、外国株式30%、外国債券15%を基本とします。

投資信託の主な運用対象

日本を含む世界の株式・公社債

投資信託のベンチマーク

TOPIX（東証株価指数、配当込み）、NOMURA-BPI、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ベース）、FTSE世界国債指数（除く日本、円ベース）の合成インデックス

●特別勘定の運用総括

予め定められた方法により、上記投資信託への投資を行いました。組入比率は期間を通じて概ね高位を維持しました。

●ユニットプライス　277.06

※横軸の目盛は該当月の月末を示します。

設定日：2003年7月1日

●特別勘定の資産構成比

資産等の種類	構成比
投資信託	99.94%
現預金その他	0.06%
合計	100.00%

（注）月末近くに大量の資金流入がある場合には、月末における「現預金その他」の比率が一時的に高くなることがあります。

●ユニットプライスの推移

	ユニットプライス	前月比
2025年9月30日	246.99	2.07%
2025年10月31日	256.84	3.99%
2025年11月30日	258.79	0.76%
2025年12月31日	259.97	0.46%
2026年1月31日	261.84	0.72%
2026年2月28日	272.57	4.10%
2026年3月31日	256.98	−5.72%
2026年4月30日	270.20	5.14%
2026年5月31日	278.39	3.03%
2026年6月30日	279.96	0.56%
2026年7月31日	278.31	−0.59%
2026年8月31日	282.52	1.51%
2026年9月30日	277.06	−1.93%

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
−1.93%	−1.03%	7.81%	12.18%	177.07%

※特別勘定のユニットプライスは、ご契約者資金が投入されていない期間は100のまま変動しません。
※ユニットプライスは小数点第3位以下を切捨てて表示しております。
なお、前月比及び期間別騰落率（%）は、小数点第8位までのユニットプライスを用いて計算し、計算結果を小数点第3位で四捨五入した数値を表示しております。

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

（2026年9月末現在）

PREVALENT

特別勘定の名称

マネー型

（ファンドコード：06009）

投資信託の名称

フィデリティ・マネー・プールVA

投資信託の運用会社

フィデリティ投信株式会社

投資信託の運用方針

円建ての公社債等を中心に投資を行い、安定した運用成果を目指します。

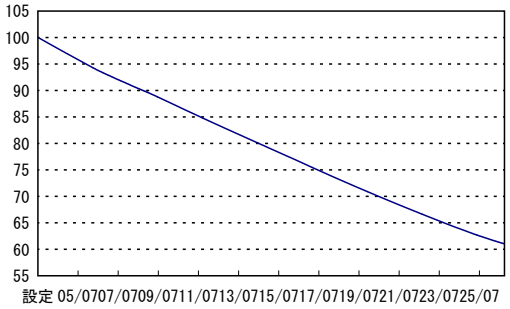
投資信託の主な運用対象

本邦通貨表示の公社債等

●特別勘定の運用総括

予め定められた方法により、上記投資信託への投資を行いました。組入比率は期間を通じて概ね高位を維持しました。

●ユニットプライス　61.01



※横軸の目盛は該当月の月末を示します。

設定日：2003年7月1日

●特別勘定の資産構成比

資産等の種類	構成比
投資信託	100.00%
現預金その他	0.00%
合計	100.00%

（注）月末近くに大量の資金流入がある場合には、月末における「現預金その他」の比率が一時的に高くなることがあります。

●ユニットプライスの推移

	ユニットプライス	前月比
2025年9月30日	62.21	−0.17%
2025年10月31日	62.11	−0.16%
2025年11月30日	62.00	−0.17%
2025年12月31日	61.90	−0.17%
2026年1月31日	61.78	−0.18%
2026年2月28日	61.70	−0.14%
2026年3月31日	61.59	−0.18%
2026年4月30日	61.50	−0.15%
2026年5月31日	61.40	−0.16%
2026年6月30日	61.31	−0.15%
2026年7月31日	61.20	−0.17%
2026年8月31日	61.11	−0.14%
2026年9月30日	61.01	−0.17%

●ユニットプライスの騰落率

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
−0.17%	−0.48%	−0.93%	−1.92%	−38.98%

※特別勘定のユニットプライスは、ご契約者資金が投入されていない期間は100のまま変動しません。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切捨てて表示しております。
なお、前月比及び期間別騰落率(%)は、小数点第8位までのユニットプライスを用いて計算し、計算結果を小数点第3位で四捨五入した数値を表示しております。

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

「組入投資信託の運用状況」につきましては、三井住友海上プライマリー生命ホームページより「特別勘定運用レポート」をご選択いただき、該当商品のPDFファイルをご覧ください。

■保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時にお約束した保険金額、年金額等が削減されることがあります。なお、生命保険契約者保護機構の会員である生命保険会社が経営破綻に陥った場合、生命保険契約者保護機構により、保険契約者保護の措置が図られることがありますが、この場合にも、ご契約時の保険金額、年金額等が削減されることがあります。詳細につきましては、生命保険契約者保護機構（TEL：03-3286-2820）までお問合わせください。

■この保険は三井住友海上プライマリー生命を引受保険会社とする生命保険商品であり、預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象になりません。

募集代理店

引受保険会社

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

〒103-0028　東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル

資料請求・お問合わせ
フリーダイヤル　0120-125-104
https://www.ms-primary.com